

両親が安心して暮らせる家 ～バリアフリーリフォーム実例～

リビング階段

リビング階段では2階の部屋まで料理のにおいが、温かい空気と共に上がってくるため前室を設けました。採光を考慮しスリット状の室内窓を取付けました。



勝手口

地盤面との大きな段差にご不自由されていたお父様にも安心して昇降して頂ける程度になるよう段差を複数に分割し、体勢が保持できる広いスペースも合わせて配置しました。

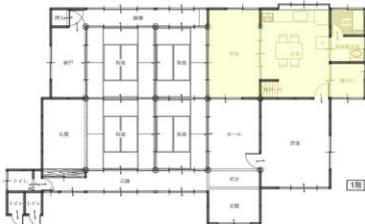


部屋の中でも家具等が配置出来ない通路にあたる部分を考えた場合、以前のキッチンでは、配膳スペースが少なくテーブルがその役割を補っていたため物の整頓がやりにくい状態でした。新しいキッチンでは、配膳が出来るアイランド型を採用されたことでテーブル上もスッキリとなりました。



Before

離れて暮らされているお父様は、足が悪く段差を越えることや体の向きを変えることに苦勞され、毎日の楽しみであった入浴を辛く感じるようになっておられました。そこで息子様であるO様が水廻りを中心にお父様のためのリフォームをされることになりました。



After

お父様をご利用になる部分は、お父様のご意見とケアマネージャーさんの助言を反映し手摺りの取付や段差の解消に努めました。また、手摺りを追加できるように合板を下地としています。



凡例

■	改装工事
■	改造工事
■	減築工事



栗東市 O様邸 築 **52** 年



AYAHA GROUP

アヤハ不動産株式会社